

社会資本整備審議会 道路分科会

第11回近畿地方小委員会

議事概要

1. 日 時 平成 26 年 6 月 10 日（火） 13:00～14:10
2. 場 所 近畿地方整備局 第一別館 3階 第四会議室
3. 出席者

[委員]

浦尾 <small>うらお</small> たか子 <small>こ</small>	京南倉庫株式会社 常務取締役
川本 <small>かわもと</small> 義海 <small>よしみ</small>	福井大学大学院工学研究科 准教授
玉岡 <small>たまおか</small> かおる	作家、兵庫県教育委員
◎山下 <small>やました</small> 淳 <small>あつし</small>	関西学院大学法学部 教授

※敬称略、五十音順 ◎は委員長

4. 議 事

(1) 優先区間の絞り込みのに向けた検討について

- ・播磨臨海地域道路

(2) 議事概要

<委員からの主な意見>

■優先して解決すべき課題の検討について

- ・面としての地域の将来計画はだけでなく、主要な県道や市道等の計画も確認が必要
- ・播磨臨海工業地帯の特色として、製造品出荷額だけでなく、この地域で製造されている商品の製造が止まった時、どのような影響があるかの整理も必要
- ・企業の専用岸壁での貨物取扱量などトップシェアを持つ企業群が成り立っている背景を分析することで、通過交通だけでは無い交通特性を把握できるのでは
- ・渋滞について、本線だけでなくランプでも南北道路でも混雑している事を示すべき
- ・物流にとっても地域住民にとっても、道路を整備することでこういったメリットがあるのか、提示出来るシナリオが必要
- ・優先区間選定の観点として、災害対応、コスト、地域のコンセンサス、老朽化対応、渋滞などが考えられるが、目に見える効果として渋滞緩和が重要

■地域の意見聴取の手法、内容について

- ・ 一般向けのアンケートでは難しいが、ヒアリング等では、各課題について、短期、中期、長期的に解消すべき課題が何かも聞いた方がよい
- ・ ヒアリング先に、医療や消防関係者も追加すべき
- ・ 一般の方が資料を見て理解しやすいよう、資料の見せ方や、言葉遣いは工夫した方がよい
- ・ 課題とを感じる項目の中で、最も優先的に解決する課題が何かも聞いた方がよい
- ・ 今後の資料作りに活かすため、説明資料が分かりやすかったかどうか聞いてみてはどうか

■今後の進め方について

- ・ 説明を受けたデータからも、この地域の道路整備の優先順位が高いことは明らかなので、スピード感を持って検討を進めていくべき

－ 以 上 －